

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	844	道路維持経費	会計	01	一般会計
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	款	08	土木費
			項	02	道路橋りょう費
			目	02	道路維持費
担当部課名	建設部 道路河川課		細目	101	道路維持経費
作成者氏名	松山 宗達	連絡先	細々目	01	道路維持経費
		22-9816			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市道の維持管理等の執行	市道の維持管理により、市内道路網の機能的な強化を図り、安心・安全で快適な市道を市民等に提供する
本年度事業内容	市道の維持管理に伴い、草刈業務の委託、原材料の支給及び道路補修工事を実施する	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	道路法、道路構造令、アスファルト舗装要綱	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	2	3	3
	人件費合計(A)	14,400	21,600	21,600
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	163,264	159,462	159,462
	委託料	25,349	26,423	26,423
	工事費	69,753	71,500	71,500
	原材料費	22,524	22,075	22,075
	その他	45,638	39,464	39,464
合計(A+B)		177,664	181,062	181,062
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		177,664	181,062	181,062
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
草刈業務委託地区数	地区	80	100	100			
原材料支給地区数	地区	80	100	100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
草刈業務委託地区数	住民満足度や道路補修工事件数を指標とすべきであるが、把握が困難なため、地元身近な効果として判断できる本指標を採用	地区	80 目標 (100)	100	100
原材料支給地区数	住民満足度や道路補修工事件数を指標とすべきであるが、把握が困難なため、地元身近な効果として判断できる本指標を採用	地区	80 目標 (100)	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

概ね計画どおりに進んでいる
---------------

評価	必要性	4	市道の維持管理は、緊急を除き、市内道路網の機能的な強化に必要なうえ、地元と行政の連携も合わせて有効であった。しかし、計画的な事業実施では業務の達成には時間を要するが、市内道路網の強化に向けての方法として効率的であった。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		